

平成 30 年度卒業論文・卒業研究題目

人間科学系

氏 名	題 目
大 倉 佑 亮	『千年の愉楽』論 ―共同性再編成の方法―
園 部 燿	『トロイラスとクレシダ』論
床 尾 瑛	若者がシェアハウスに住む理由 ―シェアハウスの否定的側面―
内 生 彩紗子	女性のキャリアと幸福
荻 野 悠 里	「Open House London」から考察する市民参加型まちづくりの実践
梶 田 順 平	笑いの諸機能とおかしさの認知について ―ベルクソンの『笑い』を手がかりに―
関 田 信 吾	スポーツにおける、ルールの範囲内でのプレーの選択に対する観客の評価の対立について
松 浦 諒 太	アクティブラーニングがどのように語られてきたか
道 原 由 衣	べてるにおける「当事者」という理念
池 田 真実子	貧困の表象 ―ケーテ・コルヴィッツを中心に―
石 原 遼 大	置きざりにされたさみしさについて
内 山 拓 喜	あだち 充 漫画『タッチ』における少年の成長の分析 ―「勉強部屋」と消えていく人物の考察―
江 口 小百合	悪いものを投げこまれたときのセラピストの知恵
大 花 ちなみ	宝塚歌劇団の男尊女卑的文化に関する考察
小 野 奈緒子	地域社会における交流のあり方と幸福度について
片 岡 茉 好	日本社会の中で「自己肯定感」はどのように語られてきたか
康 関 哲	ミュージカル『パレード』について
神 田 育 也	フェデリコ・フェリーニの円構造と作家性
北 野 凜	カラオケについて ―歌唱への影響と、その魅力―
木 本 蒼	『哲学探究』と『青色本』の比較考察
小 宮 菜穂美	地域おこし協力隊制度の「成功」とは何か ―三重県尾鷲市を事例として―
佐 藤 凜太郎	ストーム・トーガソンのジャケットデザインにおける非現実性
里 見 幸 生	現代家族を支えるペットの特殊な役割について
下 村 風 香	人間の生涯における好奇心の関わりと、適切に機能させる方法
田 中 晴 哉	スポーツのヒーロー像におけるメディアの語りについて
中 村 治 貴	バラエティ番組が「時代に合わなくなる」とはどういうことか ～『みなさん』の終了は何のおかげだったのか～
藤 井 美 沙	J・M・バリの幻想を読み解く ―ピーター・パンにおける父になることへの憧憬と抑圧
藤 田 恭 平	活動理論によるリーダーの育成 ―東進衛星予備校を事例に―
藤 山 拓 夢	人の同一性はいかなる意味で数的同一性であるのか

放生 麻 佑	「妻」視点の病跡学 —谷崎 潤一郎の創造性と女性たち—
本間 光	レオ・カナー報告以前の自閉症について
前野 功 壮	就職活動における技術的失業の考慮
牧田 大 輝	地域コミュニティづくりにおける住民の自発性の意義 ~岩手県野田村新町地区の事例より~
松澤 優 佳	中川 李枝子の子ども観と育児論
松本 千 春	カトリック教会による在留外国人支援について
武藤 勇 太	観光客誘致にとどまらないまちづくりの在り方とは
渡邊 賢 史	<i>The Picture of Dorian Gray</i> における自己の認識

認知情報学系

氏 名	題 目
小川 大 介	有限状態の無限長展開型ゲームへの CFR の適用
有田 悠 乃	スポーツの主観的評価における群衆の叡智の有用性について
石田 沙 織	18-35 カ月児の語彙獲得の広がり
大谷 佑 木	ASEBA 高齢者群の地域および男女別のメンタルヘルスの検討
新澤 庸 介	トレーニングによるパワークリーンの筋協調構造の習得
陳 暢	Fatou 集合が空集合である有理関数について
中村 優 太	ニューラルネットワークを用いた動画像内の物体認識
名越 大 貴	ニックネームの使用と対人関係に関する分析
林 賢 治	コンピュータゲームのアルゴリズム
古川 遼	吃音者に見られるメンタルヘルスの特徴
増田 豪 太	不安が他者との関係に与える影響
南野 誠 也	測定型量子計算のグラフを用いた記述方法について
宮地 麻 生	小説中にみる動詞 have の使役構文の翻訳表現の比較
吉川 幹 人	Dexamethasone does not acutely inhibit insulin signaling factors Akt, p70S6 Kinase of AS160 in rat skeletal muscle (デキサメサゾン [®] はラット骨格筋のインスリン情報伝達因子 Akt, p70S6 キナーゼ, AS160 を急性的に抑制しない)
朝本 美 波	時空間メタファーにおける写像の実在性について
石塚 峻 斗	複素 NMF による位相スペクトルの解析と音楽電子透かしへの応用
井上 悟	登山シミュレート歩行における登山初心者および登山熟練者の運動制御則の相違解明
岡田 和 己	ADHD 特性の質問項目の検討
小川 岳 史	The interfering effect of advanced glycation end products on the changes of myogenic regulatory factors expression following voluntary wheel running in mouse skeletal muscle (自発走によるマウス骨格筋での筋形制御因子発現変化に対して、終末糖化産物が及ぼす影響)
川岸 亮 平	色の誘目性と視認性が視覚対象の知覚と記憶に与える影響

- 河 島 圭 汰 なぜ漫才師はたとえるのか ーたとえツッコミの有用性ー
- 菊 辻 みやこ 機能性構音障害に関する研究 ー側音化構音「ち」の克服に向けてー
- 木 下 裕 貴 日本国憲法におけるコ系指示詞の用法について ー話題化と指示詞の観点からー
- 車 戸 亮 太 英語教育での多義語の学習方法とその指導に関する考察
- 桑 田 侑 馬 *Palmitate acutely stimulates 5'-AMP-activated protein kinase, but not insulin signaling in rat skeletal muscle* (パルマチンはラット骨格筋の AMP キナーゼを急性的に活性化するがインスリンシグナルは活性化しない)
- 田 中 齊 霊長類における知覚意識の時間変遷
- 中 条 太 聖 *Internal Merge and the Copy Theory of Movement* (内的併合と移動のコピー理論)
- 長 美 希 顔と名前の連合学習における文脈の変化が後の想起に与える影響
- 樋 田 祐 一 *A Critical Review of Intelligibility Research: Examining its Application to Pronunciation Pedagogy* (Intelligibility 研究の批判的概観: 発音教育への応用可能性に関する一考察)
- 戸 田 康 介 フットサル・フィールドプレイヤーにおける集団的パフォーマンスの評価
- 永 松 基 記 自伝的記憶における成功感や失敗感の時間的变化
- 長 谷 涼 平 不動点定理とその応用
- 平 松 憲一郎 視覚と聴覚における分散知覚の感覚間協応
- 前 浦 菜 央 日本人における感動と awe の感情経験の部分的重複
- 丸 岡 正 人 DCGAN のネットワークモデルと Unrolled GAN の学習ルーチンを利用した間取り画像の自動生成
- 三 澤 魁 旺 統合情報理論を用いた意識の座の推定
- 三 谷 映里沙 創造的思考の経験が異なる文脈における創造的思考に与える影響
- 南 快 亮 心理的プレッシャー付加による上肢運動の戦略的变化
- 持 塚 裕 登 認知言語学的知見に基づく「仮定法現在」の効果的指導法
- 門 田 大 輝 視線の方向が顔の印象と記憶に与える影響
- 横 山 実玖歩 質感知覚・記憶の照明変化に対する恒常性
- 吉 田 有 希 数理ファイナンスにおける基礎的研究
- 渡 邊 僚 介 ASD の定評基準の比較検討について
- GRUDNIK 複言語話者の現実
- MIHA ー日本におけるスロベニア人の語りから考察ー

国際文明学系

氏 名

題 目

- 星 川 圭 吾 悪法問題における遵法義務と市民的不服従についての考察
- 松 岡 大 悟 海軍火薬廠の建設と総力戦体制 ー舞鶴市^{あせく}旧朝来村に焦点を当てて
- 大 脇 遼 ヘイトスピーチに対する法と社会の対応 ー京都朝鮮第一初級学校事件をめぐるー
- 谷 川 莉 彩 移民教育から見る統合政策 ーイギリスとフランスの移民教育政策を比較してー

- 伏見 恵 介 明治日本軍の機関銃認識 ～幕末から日露戦争・旅順要塞攻囲戦に至るまで～
- 藤岡 よし乃 定常経済とコミュニティ ―21世紀の商店街のために―
- 松浦 航 ケネス・ウォルツ論『人間・国家・戦争』から『国際政治の理論』へ
- 松永 修 小組織の拡散と凝集 ―制度論的考察―
- 宮 蘭 央 光 イスラエル情報経済史
- 百瀬 俊 戦後と冷戦化における「抑留者」の意味の変容
- 山下 潤 平 最低賃金について
- 渡辺 脩 太 H・アーレントはなぜ『判断力批判』を政治的に読むのか
―「超越論的すり替え」の概念を手がかりに―
- 浅井 涼 嘉 住民主体による地域子育て支援拠点の意義と課題
―「つどいの広場ぴーちくばーちく」の事例より―
- 飯田 崇 人 物価安定と国際協調 ～ニューディール経済とナチス経済の比較を通じて～
- 石原 加奈子 多奈和丹考 万葉集巻四 606 番歌の訓詁をめぐって
- 井上 え り 冷戦と赤いバレエ ―ソ連バレエ外交がもたらしたもの
- 江崎 郁 「ハリー・ポッター」シリーズにおける「死」 ―蛇と死生観―
- 岡村 名七子 精神疾患と組織の関わり
- 小川 侑 己 エリアス・カネッティ『群衆と権力』における「文学的不死」
- 金澤 木 綿 鎌倉幕府年始壇飯の成立
- 川口 智 也 自由のための限界, ボランニーとハイエク
- 座小田 優 リーダーの2類型 ～アウトサイダー, インサイダー～
- 杉村 美 緒 大学誘致による「地方創生」の可能性 ―和歌山県の事例から―
- 勢戸 功 輔 伝建指定予定地区における暮らしとにぎわいの両立
―兵庫県たつの市龍野地区における地域団体の役割―
- 田中 心 望ましい矯正教育の在り方 ～ケースワークの「受容」という概念を取り入れて～
- 谷川 真 由 奈良県女性の活躍機会向上に向けて
- 檀之上 玲 哉 インバウンド観光による地方活性化について
- 中村 明日建 ジェントリフィケーションとアートによる抵抗運動
- 奈良 優佳里 ガラスの天井の経済分析
- 福嶋 崇 志 自治体による高齢者起業支援のあるべき姿 ―兵庫県の事例から―
- 藤畑 健之助 日本の労働政策「働き方改革」と長時間労働
- 三井田 誠一郎 日本のクラウドワーカーの法的保護 ～労働者に該当しないクラウドワーカーの保護を中心に～
- 御厨 花 奈 国際関係の中のコカ・コーラとアメリカ ―フランス, デンマークの事例から―
- 宮田 涼 平 子育て世代の地方移住促進 ～地方圏の魅力と仕事～
- 山口 瑞 貴 赤狩りとミュージカル映画『巴里のアメリカ人』『雨に唄えば』におけるアメリカ文化表象

文化環境学系

氏 名	題 目
澤 田 翔 江	京都土産品のパッケージデザインの印象に関する研究
山 下 耕	神戸ジャイナ教徒の生活誌
角 田 七 海	台北市における文化创意産業政策と「台湾らしさ」の表現
若 宮 郁 子	「ふるさと」をめぐる新たな動向 ～能登栗農家でのフィールドワークから～
吾 郷 諒 太	主観的な距離評価に関わる諸要因 —京都鴨川沿い・三条から四条における調査—
浅 井 薫	「荘厳さ」をかもしだす法話の場 —「オニシ」と「オヒガシ」の比較から—
池 上 温 人	メキシコの民俗音楽 Son Jarocho における修得方法の変化に関する研究
今 井 惇	ミシマ社のエスノグラフィー —「働く」ということ
竹 内 優 希	「守るべき自然」の存在を立ち上げる —「藤前干潟を守る会」の活動を事例に—
松 岡 宏 樹	豊川中下流域における古代 ～中世前期の交通路
三 津 海 童	百万遍学生街の変遷
宮 内 陽 帆	近世初期ハンブルクの経済発展と空間構造の変遷
宮 田 遥	清代の言説から見る天下観 —「中外一家」「中外一統」「統一中外」を中心に—
山 中 雄 生	国勢調査5次メッシュデータを利用した格差の可視化

自然科学系

氏 名	題 目
鷺 怨太郎	初期地球マグマオーシャンアイアンレインにおける白金挙動の推定
今 井 慶 悟	銅酸化物高温超伝導体の擬ギャップ状態における磁気異方性の理論的研究
白 石 健 祐	近日点移動から見る宇宙定数
新 川 広 樹	2次元光格子内のボース気体のコヒーレンス
浅 岡 由 衣	日華植物区系に隔離分布するギンバイソウ属 (アジサイ科) の系統地理解析
東 智 範	従属栄養性ストラメノバイル <i>Actinophrys sol</i> の葉緑体に関する研究
伊 藤 梓	新規ハプト藻類 NIES-3900 株における系統学的位置の解明
井 上 耕 輔	走磁性細菌起源磁性鉱物の堆積物の磁気特性への寄与の評価
長 澤 耕 樹	Genetic consequences of plant edaphic specialization in solfatara fields ; phylogenetic and population genetic analysis of <i>Carex angustisquama</i> (Cyperaceae) (硫気孔原土壌への進出による遺伝的帰結 —ヤマタヌキラン (カヤツリグサ科) の系統解析および集団遺伝解析)
菱 川 愛佑子	層状ルテニウム酸化物の光電子分光
平 井 力	フェニルアラニン誘導体の合成, 結晶構造, および気体吸着特性に関する研究